

令和7年度 第1回 運営協議会（地域連携推進会議）議事録

開催通知日 令和7年10月30日（木）

開催日時 令和7年11月26日（水）14時00分～15時10分

開催場所 長崎市松崎町1491番地1
長崎リハビリテーション 訓練室兼講堂

出席者 委員総数 6名 出席委員 5名
地域代表（自治会長）1名、利用者家族 2名
利用者 2名

理事長、施設長、事務長、生活支援課長、総務課長

議 事

事務局（事務長） 定刻となり、令和7年度第1回運営協議会を開会することを告げ、理事長に冒頭の挨拶を願う。

理事長 時候の挨拶を述べる。

事務局（事務長） 各委員に委嘱状を交付することを述べ、理事長より委嘱状が交付された。
委嘱状の交付後、委員各々に自己紹介を願う。

委 員 それぞれ自己紹介があり、本日欠席の委員（利用者家族）の紹介を事務局が行う。

事務局（事務長） 本日出席の法人及び施設幹部職員に自己紹介を願う。

出席者 理事長から順に、施設長、総務課長、生活支援課長、事務長より自己紹介がある。

事務局（事務長） 本題に入る前に手元の資料確認を行う。1ページ目に「会議次第、運営協議会の位置づけ及び委員構成」2ページに「地域連携推進会議」3～5ページ目が「障害について」6～7ページに「BCP策定状況」と「虐待ヒヤリハット・事

故報告」が記載されていることを述べる。
また議長は規定により、理事長にお願いする。

議長
(理事長)

運営協議会の設置の意義及び位置付け並びに委員構成について説明を行う。意見交換に入る前に「地域連携推進会議」について説明を総務課長に願う。

事務局
(総務課長)

「地域連携推進会議」について説明を行う。

議長
(理事長)

説明に対して、質問等がないかを問う。

委員
(利用者家族)

3.開催頻度と活動内容のところで、(2)構成員により施設訪問とあるが私たちで言えば長崎リハビリテーションを見学するということか。

事務局

そのとおり

議長
(理事長)

事前にアンケート形式で関心ある議題について回答をいただき今回3点を取り上げたことを伝える。「障害についてのレクチャー」について事務長、BCP(業務継続計画)の策定状況と虐待、事故・ヒヤリハットの報告については生活支援課長より説明するよう指示する。

事務局
(事務長)
(生活支援課長)

それぞれ担当者より説明を終了する。

議長
(理事長)

説明に対して質問等がないかを問う。

委員
(利用者)

BCPについてもう少し詳しく知りたい。

事務局
(生活支援課長)

災害時や感染拡大時に支援が続けることができるような体制づくりであることを説明する。

委 員 (利用者家族)	感染拡大時は職員さんも感染しながらなので大変だと思う。
委 員 (利用者家族)	ヒヤリハットは目の届くところは防げるがそれ以外が多い。初期段階で発見が必要だが職員さんの数は足りているか。
事 務 局 (生活支援課長)	現在募集はかけているがなかなかそろわない状況にある。
委 員 (利用者家族)	利用者の方も高齢化で大変になってきている。子供たちも年を取り、親も年を取ると職員さんたちも大変であろう。骨ももろくなってきているので先ほどの事故のように骨折のリスクは高くなってくると思う。
委 員 (利用者家族)	ご自分から車いすより滑り落ちる方がいらっしゃるのですよね。
事 務 局 (生活支援課長)	転倒防止バーをつけている。それに関係のないところでは数回ヒヤリハット事例が発生している。
議 長 (理事長)	先程の説明以外にお聞きしたいこと等はないかを問う。
委 員 (地域代表)	車両の老朽化が進んでいたがその後どうなったか。
委 員 (利用者)	建て替えの話はどうなっているか。
事 務 局 (施設長)	一台の入れ替えをした。また20年以上使用している車両もある為、今後の状況次第では買い替えも検討の必要あり。また建て替えについては移転か現地建て替えの選択になるが立地を考えると現状救急車両やご家族の面会のことや職員の募集ですらここは難しい面もある。以前と比較して土地や原材料費の高騰もあり踏み切れないのが現状。

委 員 (利用者家族)	水は確保できているか。
事 務 局 (施設長)	市水を使用しているので大丈夫だがそれなりの費用がかかっている。
委 員 (利用者)	全館Wi-Fiにしてもらえないか。
事 務 局 (施設長)	利用者さんも使用できる全館Wi-Fiは他施設でもしていないとのこと。費用負担も含めて検討したが現段階では考えていない。
委 員 (利用者)	蛍光灯も生産終了になるので全館LEDに変えて欲しい。
事 務 局 (施設長)	今後、LEDに交換していくときに効率的な明るさを考えたい。例えば4人部屋には4つの灯り、散髪用のライトや訪問診療用のライトなどどのような灯りが必要か現場職員にも意見を出してもらい調整していく予定。
委 員 (利用者)	以前のように面会や外食がしたい。
事 務 局 (施設長)	面会外食について今年度見直しはしないが、次年度以降は一部制限をしながら緩和を考えている。すこしずつ改善したい。
議 長 (理事長)	他に質問、意見、要望等がないことを確認したうえ、この後施設見学をしていただくことを案内し閉会とする。